



今日から始めようコマメ生活

大掃除のごみもきちんと分別

12月は大掃除でごみが増える時期。年末の慌ただしい中、
分別も疎かになりがち。でも、一人ひとりの心掛けが、リサイクルとごみ処理費の
削減につながるのです。ごみはきちんと分別し、ごみの減量に努めましょう。

◆生かせば資源・捨てればごみ

みなさんが捨てるごみには、資源として使えるものが含まれています。

雑誌や新聞、段ボールなどの紙類は、地域の有価資源回収に出しましょう。古くなった衣類は、ぞうきんとしても使えます。

◆粗大ごみの処理方法

家具や布団などの粗大ごみは通常のごみ収集には出せません。有料シールを購入し、個別収集にしてください。

ただし、冷蔵庫やテレビなど指定の家電品は個別処理できません。

料 金

1枚…525円(指定ごみ袋販売店で購入)
※粗大ごみの大きさで、料金が異なります。

個別収集の方法

①地域の指定日の7日前までに収集業者に電話で予約

②当日、有料シールを貼って道路に面した敷地に搬出

◆クリーンセンターへの個人搬入

粗大ごみや家庭ごみなどは、直接クリーンセンターに搬入して処理できます。

処分手数料

家庭系ごみ(粗大ごみを含む)・事業系ごみ(粗大ごみを除く)…10kg当たり140円
事業系粗大ごみ…10kg当たり200円

問い合わせ 糸島市生活環境課
☎(332)2068 FAX(321)1139

段ボールコンポスト「すてんなな君」体験レポート

11

糸島市在住の「すてんなな君」を実践している人のコメントを紹介しています。

楽しみながらたい肥作り 成吉 春恵さん(潤)

これまで家の残飯や野菜くずは、プラスチックのコンポストでたい肥にしていたので、生ごみをごみ袋で出したことはありませんでした。

以前から、環境やエコに関心があったので、JA糸島アグリで開催された段ボールコンポストの講習会に参加しました。

生ごみ処理にお金をかけない私は、材料費(1セット880円)が高いと思いながらも、アグリのお古藤さんの熱いトークが心に響き、早速挑戦。

始めてからしばらくしてのこと、すてんなな君にカビが生えました。失敗したと思い、見せに行くと「この菌が仕事をしてくれるのですよ」と

言われ、ホッと一安心しました。また、蓋を開けたままにして、箱の中に虫が発生したときも、気軽に相談に応じてくれました。

すてんなな君も、市の助成で半額になり、小型の箱もでき、防虫のためワンタッチ蓋となり、丈夫で扱いやすく進化しています。

今では、「好物の魚の内臓とフルーツよ」と声を掛けながら、たい肥作りにいそしんでいる毎日です。あなたも、試しにやってみませんか。楽しいですよ。



鼓笛隊(雷山保育園園児)のかわいい演奏に会場から拍手

第5回平原王墓まつり開催
糸島の宝を次世代へ語り継ぐ
平原歴史公園で10月23日、雷山校区挙げてのお祭り「平原王墓まつり」が開催され、大勢の人でにぎわいました。
このお祭りは、今年で5回目。開催セレモニーでは雷山保育園園児の鼓笛隊による演奏や伊都国女王・王女・王子による開催宣言などが行われ、会場を沸かせました。
開催にあたり、川上区長会長は「平原王墓の大鏡は国宝に指定されている。今後も語り継がなければならぬ」と語っていました。

もつと利用して、地元のお店

商工会スタジアムでPR

市内3商工会(前原・二丈・志摩)の青年・女性部は10月31日、商工会スタジアム2010を可也公民館とその周辺で開催しました。
この催しは、会場をスタジアムに見立ててブースを設置し、地域商工業者のプレゼンテーションの場として、各店舗の技術や商品などを市民のみなさんにPRするイベントです。
この日は、職人の技術を生かしたセミナーや絵画展なども行われ、およそ2500人の市民が来場し、大にぎわいとなりました。



志摩の朝市会場には、各店舗のブースがズラリと並びました

身近な緑とふれあうイベント

西日本短期大学で感謝祭

二丈深江の西日本短期大学二丈キャンパスで10月31日、秋の感謝祭が開催され、学生と地域住民が交流し、にぎわいました。
テーマは「みどりつながるin二丈キャンパス」。芝生の上のステージを中心に、リース作りなどの体験コーナーや教室、庭造りのデモなど、緑のイベントが行われました。
この日は、二丈の赤米焼きなど地元のみなさんの出店も並び、学生たちと交流しながら、身近な緑とふれあいました。



福岡市花と緑のマスコットキャラクター「グリッピー」も参加